

# 高校地理プリント (過去問類似)

## 地図と地理情報 No.3

名前

得点

/11

**問1** 人工的な建造物で覆われており、植生が極めて乏しいため、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度が年間を通じて極めて低く、季節による変動もほとんど見られない土地利用区分を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 商業地                      2. 住宅地                      3. 工業地                      4. 市街地

**問2** 地形図において、地表の同じ標高（海拔高度）の地点を結んだ仮想の線であり、この線の間隔が狭い場所は急勾配を、広い場所は緩勾配を示すことで、地形の起伏や傾斜の度合いを表現する図法上の線の名称を何というか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 主曲線                      2. 等高線                      3. 計曲線                      4. 等深線

**問3** 高知県須崎市の中心部周辺において、1936年から2017年にかけて池山の北側の山林や畑地が切り開かれ、学校や役所などの公共施設が整備されるとともに、新たな住宅地が形成された。このように、都市の規模が拡大するにつれて、中心部から周辺部へと居住機能や都市機能が拡大していく現象を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 郊外化                      2. 都心回帰                      3. 過密化                      4. 都市化

**問4** 北海道の富良野盆地東部などに見られる、明治期以降の開拓において、碁盤の目状の道路や水路を配置して計画的に土地を分割・配分した、北海道特有の土地区画制度を何というか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 屯田兵制                      2. 屯田兵村                      3. 屯田制度                      4. 殖民区画

**問5** 北緯40度、西経4度付近に位置するスペインのマドリード近郊から、地球の中心を通る直線を引き、反対側の地表面と交わる地点を求めた。この地点に最も近い国として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. マダガスカル                      2. パプアニューギニア                      3. ニュージーランド                      4. オーストラリア

**問6** 山がちな地域において、水害を避けるためや、見通しが良く防衛に適しているなどの理由から、谷底ではなく山地の突起部分に沿って街道が通され、そこに宿場町などの集落が形成されることがある。地形図において、等高線が標高の低い方へ向かって凸状に張り出していることで示される、この地形の名称を答えよ。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 尾根                      2. 斜面                      3. 鞍部                      4. 山頂

**問7** 特定のテーマや目的に応じて、必要な情報を強調したり簡略化したりして作成された地図を何というか。この地図の具体例である観光用の地図などでは、利用者の見やすさを優先して道路や建物の配置がデフォルメされていることが多く、正確な距離や方位を測定できない場合がある。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 一般図                      2. 主題図                      3. 実測図                      4. 編集図

**問8** 地形図において、山地の中で周囲よりも低く窪んだ細長い部分は、等高線が標高の高い方（山頂側）に向かって凸状に食い込む形状で表現される。この地形を何と呼ぶか。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 谷                      2. 丘                      3. 峠                      4. 崖

**問9** 大航海時代に羅針盤を用いた航海で広く利用された地図投影法であり、経線と緯線が直交し、任意の2点間を結んだ直線が等角航路となる特徴を持つ図法は何か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. ロビンソン図法                      2. ランベルト図法                      3. モルワイデ図法                      4. メルカトル図法

**問10** 地表の起伏や地形の広がりや、斜め上空の視点から立体的に見下ろしたように描いた図を何というか。等高線地形図から作成され、特定の方向から見た山並みの見え方などを直感的に把握するのに適している。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 一般図                      2. 地形図                      3. 主題図                      4. 鳥瞰図

**問11** 過去と現在の土地利用や交通網の変化を比較・分析する際に用いられる、国土地理院が発行する、等高線や地図記号を用いて地表の様子を詳細に描いた一般図を何というか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 主題図                      2. 一般図                      3. 統計図                      4. 地形図

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 市街地	人工的な建造物や舗装道路で覆われた地域では、植物の存在量が極めて少ない。そのため、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度は、季節を問わず年間を通じて極めて低い値で推移し、季節変化もほとんど見られない。このような特徴を持つ土地利用区分は市街地である。
問2	答え 2 等高線	地形図において、標高の等しい地点を結んだ線を等高線と呼ぶ。等高線の間隔は傾斜の度合いを表しており、間隔が狭い（密である）ほど傾斜が急（急勾配）であり、間隔が広い（疎である）ほど傾斜が緩やか（緩勾配）であることを示す。これにより、平面の地図上で立体的な地形の起伏を読み取ることができる。
問3	答え 1 郊外化	1936年と2017年の地形図を比較すると、池山の北側ではかつての山林や畑地が切り開かれ、学校や役所などの公共施設が整備されるとともに、新興住宅地が形成されたことが読み取れる。このように、都市の成長に伴って中心部の過密化を避けるなどの理由から、周辺の農地や山林が開発されて住宅地や公共施設が拡大していく現象を郊外化と呼ぶ。
問4	答え 4 植民区画	北海道の開拓において、開拓使や北海道庁は計画的な入植を進めるため、北アメリカのタウンシップ制を参考に、土地を格子状（碁盤の目状）に区画する植民区画（植民地区画）を実施した。富良野盆地東部などに残る格子状の道路や水田の区画は、この制度に基づいて整備されたものである。
問5	答え 3 ニュージーランド	北緯40度、西経4度付近の対蹠点は、緯度が南北逆の南緯40度、経度が東西逆で180度から引いた東経176度付近となる。この緯度・経度に位置する国はオセアニアのニュージーランドである。選択肢のトラップとして想定されるキューバはカリブ海、スリランカはインド洋、マダガスカルはアフリカ沖に位置するため該当しない。
問6	答え 1 尾根	山地において、隣り合う谷と谷の間に挟まれた最も高い部分の連なりを尾根と呼ぶ。地形図上では、等高線が標高の低い方（山麓側）に向かって凸状に張り出している形状で表現される。尾根筋は水害に強く、見通しが良いため、古くから街道やそれ沿いの集落（宿場町など）が立地する場所として利用されてきた。
問7	答え 2 主題図	特定の目的のために特定の要素を強調・簡略化して描かれた地図を主題図と呼ぶ。これに対し、多目的に利用できるように地表の事象を網羅的に描いた地図を一般図（地形図など）と呼ぶ。観光地図は主題図の一種であり、観光客の利便性を最優先してデフォルメされているため、正確な縮尺や方位が維持されていないことが多い。
問8	答え 1 谷	地形図において、周囲より低く窪んだ部分は、等高線が標高の高い方（山頂側）に向かって食い込むパターンで示される。これに対して、周囲より高くなっている部分は、等高線が標高の低い方（ふもと側）に向かって凸状に曲がるパターンで示され、尾根と呼ばれる。
問9	答え 4 メルカトル図法	経線と緯線が直交する正角円筒図法であり、地図上の任意の2点間を結んだ直線が等角航路（舵角を一定にして進む航路）となる。この性質から、羅針盤を用いた大洋航海に非常に適しており、大航海時代以降に広く普及した。一方で、高緯度地方ほど面積が拡大されて表現されるため、面積を正しく表す用途には適さない。
問10	答え 4 鳥瞰図	斜め上空から見下ろしたような視点で地形の起伏を立体的に表現した地図を鳥瞰図と呼ぶ。等高線地形図から作成され、特定の視点から見た地形の起伏や山並みの重なりを視覚的に理解するのに用いられる。
問11	答え 4 地形図	地形図は、国土地理院が発行する代表的な一般図であり、等高線による地形の表現や、各種の地図記号を用いた土地利用、交通網、集落などの表現がなされている。時期の異なる地形図を比較することで、渡船の廃止と橋梁の建設といった交通網の整備や、土地利用の歴史的変化を具体的に読み取ることができる。